

Uchicochi

〔うちでのこづち〕



県内中小企業の皆様へ
タイムリーな情報をお届けします!

経営革新・技術開発支援制度

販路拡大支援

『技術研修』

『しが新事業応援ファンド助成金』の募集

【表紙写真】

- ① しがビジネスマッチング
- ② 産学官交流サロン
- ③ 技術研修
- ④ 滋賀県立テクノファクトリー

VOL.
45

発行／財団法人滋賀県産業支援プラザ

今こそ経営革新を 目指しましょう！

企業の経営資源は、「ヒト」・「モノ」・「カネ」などに分類されます。中小企業は、限られた経営資源をやりくりしながら戦略的に新たな事業活動を行っていく必要に迫られています。「中小企業新事業活動促進法」では、「事業者が新事業活動を行うことにより、その経営の相当程度の向上を図ること」を「経営革新」と定義し、中小企業者等が、「経営革新計画」を作成し、この計画について知事の承認を受けると、計画期間中、低利の融資や税制上の特例、補助金の交付など多様な支援を受けることができます。

経営革新計画の承認を受けるには

- ① 3年～5年の計画期間で
- ② 付加価値額（営業利益＋人件費＋減価償却費）または一人当たりの付加価値額（付加価値額÷従業員数）が年率3%以上伸びることを目標に
- ③ 経常利益（営業利益－営業外費用）が年率1%以上伸びることを目標に
- ④ 新商品・新サービスの開発・提供、新生産方法・新販売方式の導入等、新たな事業活動に挑戦する計画を作成します。



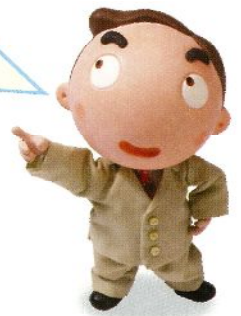
承認されると次のような支援制度がご利用できます。

（各種支援を受けるためには、別途該当支援機関での手続き・審査が必要です）

- ① 滋賀県市場化ステージ支援事業補助金
- ② 政府系金融機関による低利融資制度
- ③ 政策推進資金「経営革新枠」
- ④ 中小企業信用保険法の特例
- ⑤ 設備投資減税・留保金課税の停止措置
- ⑥ ベンチャーファンド（投資事業有限責任組合）からの投資
- ⑦ 販路開拓コーディネート事業
- ⑧ 特許関係料金減免制度

プラザでも、計画を実行する上で専門家による助言（専門家派遣事業：一部企業負担）を行っています!!

また、新規事業計画について、専門家による客観的な評価「めざきしが」も受けていただくこともできます!!



経営革新支援制度の詳細については、下記までお問い合わせください。

問
い
合
わ
せ
先

滋賀県商工観光労働部商業観光振興課商業サービス産業担当（サービス業・その他）

TEL 077-528-3731 e-mail fb00@pref.shiga.lg.jp

滋賀県商工観光労働部新産業振興課工業振興担当（製造業・建設業）

TEL 077-528-3791 e-mail fd00@pref.shiga.lg.jp



プラザでは、経営革新計画作成の助言を必要とされる方に、窓口で相談に応じるほか、Eメール相談（<http://www.shigaplaza.or.jp/ss-plaza/>）でアドバイスもします。なお、経営革新への取り組みの参考にさせていただくため、これまで滋賀県が承認を行ったテーマの一覧と、27件の経営革新の取り組み事例をプラザホームページ（<http://www.shigaplaza.or.jp/kakushin/>）で紹介しています。

勝ち残るために 貴社の強みを活かした技術開発を！

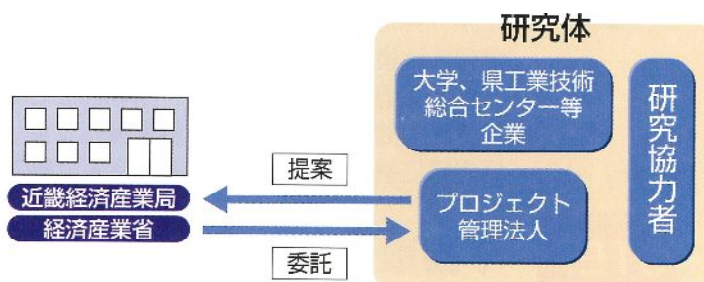
産業支援プラザでは「経営革新計画作成」の支援以外に「産学官連携」による技術開発の支援を行っています。大企業と比べてヒト・モノ・カネの経営資源に限りがある中小企業は、新製品の開発を単独で行うのは難しく、その解決手段の一つに「産学官連携」があります。

地域において新産業・新事業を創出するために新製品開発を目指し、産学官の経営資源を組み合わせる実用化技術の研究開発を行う経済産業省「地域イノベーション創出研究開発事業」の研究開発テーマが募集されますのでお知らせします。

平成21年度 地域イノベーション創出研究開発事業

1. 対象となる要件

- 地域の試験研究機関（大学、県工業技術総合センター等）と企業等が研究体を構成すること。
- 原則として複数の企業（中小企業の場合は1社でも可）を含む研究体であること。
※右記「プロジェクト管理法人」とは産業支援プラザなどのことです。



2. 公募期間

平成21年4月1日(水)～4月22日(水) ※事前相談等は、公募期間前でも随時受け付けます。

3. 研究開発テーマの募集区分

- 【一般型】：新製品開発を目指す実用化技術の研究開発支援を通じて、新たな需要を開拓し、地域の新産業・新事業の創出（農林水産事業に係るものを含む。）に貢献しうる製品等の開発
- 【地域資源活用型】：地域に存在する資源（地域資源、地域技術等）を活用した、上記【一般型】の製品等の開発

4. 1件当たりの委託金額（原則）

- 【一般型】：初年度目3,000万円超から1億円以内、2年度目5,000万円以内
- 【地域資源活用型】：初年度目500万円超から3,000万円以内、2年度目2,000万円以内

5. 研究開発期間

2年以内（委託契約日から最長平成23年3月まで）

問い合わせ先

滋賀県産業支援プラザ 新技術活用支援グループ TEL 077-511-1414 e-mail shin@shigaplaza.or.jp

募集

研究開発の成果を利用した、新製品の試作や開発に
滋賀県立テクノファクトリー（賃貸型工場）を利用しませんか！

所在地：草津市野路町字砂池2257-4

工場スペース：床面積162㎡、天井高5.5m、積載荷重 最大2,000kg/㎡

販路開拓から資金調達までトータルで支援します。

立命館大学、龍谷大学や県工業技術総合センターに近く、民間研究所や企業が集積しています。

●問い合わせ先：滋賀県産業支援プラザ 創業支援室 TEL 077-511-1416 e-mail in@shigaplaza.or.jp

受注量の減少にお困りの中小企業の方は、 ぜひご相談ください!

産業支援プラザでは、下請取引のあっせんや商談会の開催など、
県内中小企業者の販路拡大や受注量の確保などを積極的に支援しています。

1 取引のあっせん

「仕事を受注したい」あるいは「仕事を発注したい」という企業からの申し出に応じて、経験豊富な職員が条件に適合する企業の紹介を行っています。費用は無料です。お気軽にご相談ください。企業を紹介するまでの流れは以下の通りです。

STEP 1 受注・発注企業の登録

1

下請取引の紹介・あっせんを円滑に行うため、仕事を受注したい企業（受注企業）と発注したい企業（発注企業）は、産業支援プラザに登録していただきます。新たに登録を希望する企業は、所定の申込書に企業概要を記入し、提出してください。

なお、登録可能な企業は、原則として製造業を営んでおり、設備・能力などが適当と認めた企業です。登録対象業種は、機械金属加工業、プラスチック加工業、電気機器加工業などです。この登録内容に基づいて、発注企業と受注企業の紹介・あっせんおよび情報の提供を効果的に行います。

STEP 2 下請取引の紹介・あっせん

2

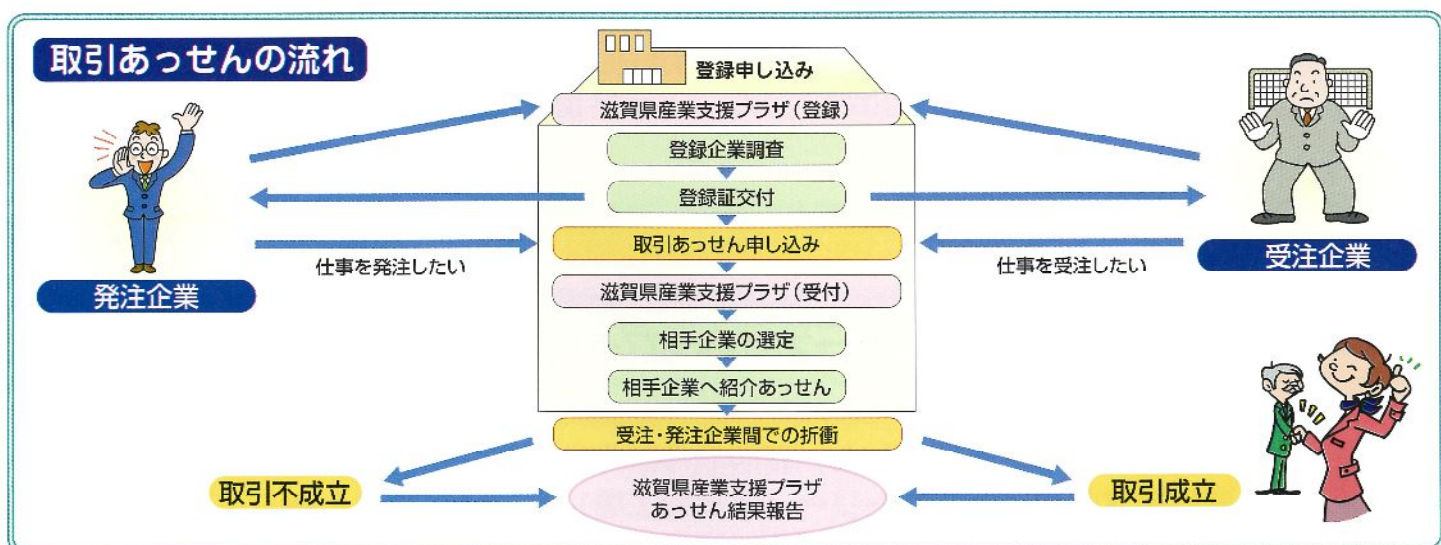
受注先・発注先の紹介を希望する企業について、取引条件などを調査し、条件に適合する企業相互にあっせん・紹介を行います。

県内企業間だけでなく、県外の発注企業に対しても積極的な発注開拓を行い、広域的なあっせん、受・発注紹介、情報交換に努めています。

STEP 3 受注・発注企業間での折衝

3

紹介した発注（受注）企業と連絡を取り、詳細な条件面などについて折衝を行い、双方が合意に達すれば取引成立です。



問 い
合わせ先

滋賀県産業支援プラザ 経営支援グループ TEL. 077-511-1413 e-mail: keiei@shigaplaza.or.jp
～取引に関する事で困った時には、「下請かけこみ寺」相談窓口までご相談ください。～

2 滋賀県企業情報検索市場:skki(すっき)

産業支援プラザでは、インターネットを利用して販売・仕入先等の取引先の開拓をお手伝いするビジネスマッチングサイト「滋賀県企業情報検索市場」を運営しています。

「こんな企業はないかな?」「こんな技術を持っている企業はないかな?」と思ったら、skkiにおまかせ。「企業名」や「キーワード」で検索すると滋賀県内であなたのお望みの企業を見つけられます。また、商品やサービスのPRや店舗のセール情報やイベント・セミナーの情報をskkiメールマガジンで登録会員にタイムリーに伝えることもできます。

入会金および年会費などの維持手数料等は一切無料です。



このような方に最適です!!

- 自社商品を広く全国にPRしたい。
- 新商品（製品）を開発したので、商品（製品）を広くPRしたい。
- 新製品に合う外注先を探したい。
- コスト削減のため、外注先を探したい。
- 優れた商品やサービス、技術を探している。

<http://skki.shigaplaza.or.jp/>

その他のビジネスマッチングサイトの紹介

1 ビジネス・マッチング・ステーション (BIZ MATCH STATION)

(財)全国中小企業取引振興協会が2007年4月より運営し、インターネットの機能と各都道府県協会の取引あっせんを融合した、利便性に富んだシステムです。

<http://biz-match-station.zenkyo.or.jp>

2 ビジネスマッチングゲート

2009年1月からサービスが開始された、全国に約119万社の取引先を有する日本政策金融公庫国民生活事業が運営するビジネスマッチングサイトです。

<http://match.k.jfc.go.jp/>

TOPICS しがビジネスマッチング(商談会)を開催しました!!

平成21年2月4日に大津市のコラボしが21で商談会を開催しました。

この商談会は、発注希望企業との受注機会の拡大と新規取引先の開拓を図るため、県内外から発注企業を招いて、その発注ニーズに合う県内の中小企業との商談・情報交換の場として毎年プラザが開催しているものです。

発注希望企業が県内のほか兵庫県や大阪、京都府から20社、また、受注希望企業は、県内から50社の募集枠に対し90社が参加され、会場は熱気に包まれました。

次回商談会の開催日程が決まり次第、プラザHPで紹介しますので、ぜひご参加ください。



技術者育成のために、 実践的な『技術研修』を利用しませんか

昨秋の金融危機以降、県内の製造業も仕事量が大幅に減少する中、この厳しい経営環境の中で、事業を継続・発展させていくために教育訓練助成金等を活用するなど戦略的に教育訓練を実施し、次の好機に備える中小企業の姿も見られます。産業支援プラザでは、中小企業の求める技術者の育成を図るために、様々な技術分野における理論と実践の両面からなる研修講座を設けています。平成21年度の『技術研修』の年間計画が決定しましたのでお知らせします。

技術研修の特徴

- その① 基礎理論とともに現場に役立つ実習を交えた実践的な内容です。
- その② 最新の技術情報を織り込んでいます。
- その③ 定員20名以内の少人数制です。
- その④ 事業主は、受給要件を満たせば「**キャリア形成促進助成金**」を受けることができます。



キャリア形成促進助成金とは……

キャリア形成促進助成金は、従業員のキャリア形成を促進するために職業訓練等の能力開発を段階的かつ体系的に実施する事業主に対して助成する制度です。訓練等支援給付金と職業能力評価推進給付金の2つの給付金があり、利用に当たっては、職業能力開発推進者を選任し、事業内職業能力開発計画および年間職業能力開発計画を作成する必要があります。

1. 訓練等支援給付金

- (1) 専門的な訓練の実施に対する助成(対象職業訓練)[対象:中小企業]
従業員に、専門的な知識・技能を習得させることを内容とする職業訓練または新たに職業に必要な知識・技能を習得させることを内容とする職業訓練を受けさせる事業主に助成します。
 - ① 助成対象となる訓練形態
 - OFF-JTにより実施される訓練
(事業主が自ら企画し実施する訓練または教育訓練機関で実施される教育訓練)
 - 10時間以上で実施する訓練
 - ② 対象者 雇用保険の被保険者
 - ③ 支給額
 - 訓練実施に要した経費の1/2に相当する額(訓練を実施するための設備・会場の借上げ料、教科書代・教材費、部外講師の謝金、教育訓練機関に支払う入学料および受講料)
 - 訓練実施時間に応じて支払った賃金の1/2に相当する額

上記以外に、

- (2) 短時間等労働者への訓練に対する助成、 (3) 認定実習併用職業訓練に対する助成、
- (4) 有期実習型訓練に対する助成、 (5) 自発的な職業能力開発の支援に対する助成 があります。

2. 職業能力評価推進給付金

従業員に厚生労働大臣が定める職業能力検定(企業内検定は除きます。)を受けさせる事業主に助成します。

- (1) 支給額
 - ① 職業能力検定の受検料の3/4に相当する額
 - ② 職業能力検定の受検時間に応じて支払った賃金の3/4に相当する額

詳しくは下記にお問い合わせください。

問い合わせ先 (独)雇用・能力開発機構 滋賀センター 業務課助成係 TEL 077-537-1377

【21年度技術研修年間計画】

	講座名	概要	開催(予定)	定員(名)	日数(日)	受講料(円)
1	ISO9001基礎知識講座	これからISO9001を担当する方や経営層の方を対象にした入門コース。ISO9001：2008規格や用語を中心に学習し、ISO9001：2008の基礎を理解する。	①5/15 ②9月	20 20	1 1	10,000 10,000
2	ISO14001基礎知識講座	新しくISO担当者となった方や経営層の方を対象にした入門コース。ISO14001規格要求事項や用語を中心に学習し、ISO14001の基礎を理解する。	①5/21 ②9月	20 20	1 1	10,000 10,000
3	ISO9001内部監査員養成講座	ISO9001の取得・維持のために内部監査員を養成するコース。ISO9001の基礎知識を持った方を対象に、品質監査の知識と技法を学習する。	①5/28,29 ②10月 ③2月	20 20 20	2 2 2	25,000 25,000 25,000
4	ISO14001内部監査員養成講座	ISO14001に基づく内部監査のプロセスを学習するコース。ISO14001の基礎知識を持った方を対象に、環境監査に必要な知識と技法を学習する。	①6/4,5 ②10月 ③2月	20 20 20	2 2 2	25,000 25,000 25,000
5	鉄鋼材料と熱処理講座	産業のあらゆる面で使用されている鉄鋼材料について、基礎知識に加え、熱処理の実際や組織の観察法などを具体的に実務的に学ぶ。	6月	15	4	35,000
6	プラスチック射出成形加工技術講座	射出成形を中心にプラスチックの成形材料、成形法、金型、二次加工、射出成形加工に必要な内容について解説する。また成形不良対策等現場で役立つ技術についても学習する。	7月	15	4	38,000
7	金属疲労と損傷対策技術講座	機械の重要な部分には金属が使用されており、破損事例の6～7割が金属疲労に原因があるといわれている。本講座では金属疲労に関して破断面の観察から、その原因を追及し対策を講じるための技術を学習する。	7月	15	2	25,000
8	品質機能展開(QFD)講座	品質機能展開とは、顕在ニーズから潜在ニーズまでの流れを探る体系で、それを活用することで具体的な製品開発につなげることができる。本講座ではQFDを基礎から解説する。	8月	15	2	25,000
9	アナログ回路基礎講座	今日、デジタル機器の発展はめざましく、その基礎となるアナログ回路技術も非常に重要である。本講座では、電子回路技術者にとって必要なアナログ電子回路について、応用例を交えながら学習する。	8月	15	2	25,000
10	製造力を高める現場改善講座	現場リーダーを対象に、意識改革の必要性、仕事の改善、アイデアの考え方、アイデアを得るための技法、アイデアの活用法などを学習する。	9月	15	2	25,000
11	有機物の機器分析技術講座	有機物の異物混入などの品質管理で使用する機器分析技術を理解する講座。種々の機器の測定原理と利用方法を学習したあと、実際の分析例を取り上げて解説する。	10月	15	2	25,000
12	品質工学概論講座	問題が起こってから対策を取るのではなく、根本的に問題を生じさせない設計・開発が求められている。開発のスピード、再現性、コスト面で優れた効果を示す品質工学の実際を学習する。	11月	15	3	25,000
13	検査のための画像処理講座	工場ラインの検査技術者を対象に、画像処理アルゴリズムや光学系の基礎を解説したあと、画像処理ソフトウェアを用いた実習を通して、実際の課題への対応や仕方について学習する。	11月	15	3	25,000
14	複合材料力学講座	航空機、自動車、家電産業など多様な分野で使用されている複合材料の力学的取り扱いとして、その基礎となる理論を学習し、また積層材の特性算出に、ソフトウェアを用いた演習を行う。	12月	15	2	25,000
15	Auto Cad入門講座	はじめての方が、2次元CAD (Auto Cad) の操作方法・編集コマンド・各種設定までを、実習を通して習得する入門講座。	1月	15	4	30,000
16	機械製図基礎講座	機械製図とは製作の目的で機械を図に表すこと。本講座では、製作図、図面の表し方など、製図の基礎知識を学んだあと、AutoCadを駆使して製図の実習を行う。	1月	15	5	40,000

(※消費税含む)

申込時期および方法

各講座とも、カリキュラムの詳細、開催日時および受講料が決まり次第、プラザのHPで募集しますので、HPからお申し込みください。また、講座名や開催時期等が変更になることもあります。

開催場所

工業技術振興会館 3F (滋賀県工業技術総合センター別館) 栗東市上砥山232

問い合わせ先

滋賀県産業支援プラザ 新技術活用支援グループ (研修)
TEL 077-558-1530 e-mail plaza-rit@shigaplaza.or.jp

新事業の芽を育てる!!

『しが新事業応援ファンド助成金』 のご応募お待ちしております。

平成20年12月にスタートしました『しが新事業応援ファンド助成金交付事業』（以下「助成金」という）には、平成20年度、27件の応募があり、下記の5件の助成を決定しました。

この「助成金」は、地域資源を活用した新商品や新サービスを創出するための企画検討や試作開発等の取り組みを資金面から支援するものです。

- 農業体験プログラムの企画検討と純米吟醸酒の製造過程で出る糠や酒粕などの加工食品の研究開発
- ヨシを活用した屋上・壁面緑化パネルの商品開発
- 湖東麻織物の技術を応用した新商品の開発
- 高鳥綿織物を活用した新しいジャンルの衣料および素材の開発
- 自社牧場生乳を活用した熟成発酵チーズの試作

なお、平成21年度は2回に分けて下記の日程で募集します。

第1回 募集期間：平成21年3月2日(月)～平成21年3月31日(火)

第2回 募集期間：平成21年7月1日(水)～平成21年7月31日(金)

【助成の対象等】

対象事業	対象者	助成額等
地域にある資源を活用した新商品、新サービス開発を図る事業の次の取り組み ● 調査、研究などの企画検討の取り組み ● 研究開発や試作開発の取り組み	<ol style="list-style-type: none"> 1 県内で創業しようと考えている人 2 県内に主たる事業所等がある中小企業者 3 中小企業者のグループ等 4 NPO法人、農事組合法人や任意グループ等 	助成額：上限300万円/年 助成期間：最長3年 助成率：原則として2分の1 ただし県が指定する地域産業資源を活用する事業であって、審査委員会が認めるものは3分の2を適用
上記の取り組みを支援する事業	上記（4は除く）への支援を行う者として知事が認める者	助成額：上限100万円 助成率：2分の1

問い合わせ先

詳細については、プラザのHP <http://www.shigaplaza.or.jp/josei/2009.html> で
公募要領をご確認いただくか、下記までお問い合わせください。

滋賀県産業支援プラザ 経営支援グループ TEL 077-511-1413 e-mail keiei@shigaplaza.or.jp

アイデア段階
でも遠慮なく
ご相談を!

しが中小企業金融緊急 ホットライン

融資に関するご相談など
中小企業の皆様の声をお聞きます！
また、県の融資制度等について
具体的な内容等をご説明します！

滋賀県商工観光労働部商工政策課金融担当

TEL. 077-528-3714

受付時間：平日 8:30～17:30

企業のやる気を応援します！

財団法人滋賀県産業支援プラザ

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21(2階)

TEL 077-511-1411
(企画交流グループ)

FAX 077-511-1418

URL <http://www.shigaplaza.or.jp/> e-mail info@shigaplaza.or.jp

